7. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業その他の商業の活性化のための事業及び措置に関する事項

[1] 商業の活性化の必要性

(現状分析)

中心市街地の小売業年間商品販売額は市全体の約3割を占めるなど、本市経済の発展に大きな役割を果たしてきたが、近年の経済環境や消費者行動の変化、中心市街地外への大型商業施設の相次ぐ出店等により、中心市街地の小売業年間商品販売額は平成16年調査では平成14年と比較して90.6%まで減少している。

また、中心商店街の歩行者通行量調査においても平成 14 年以降減少傾向が顕著であり、平成 18 年調査では平成 14 年に比較して 25.3%の大幅な減少となっている。

特に、平成 16 年 3 月の九州新幹線部分開業後の同年 9 月に駅ビルアミュプラザ鹿児島が、 平成 17 年 4 月にはウォーターフロント地区に新たな商業施設のドルフィンポートがオープン するなど、中心市街地内における商業・商店街を取り巻く環境が変化した。

さらに平成 18 年には、中心市街地外に 1 万㎡を超える 2 つの大型商業施設がオープンし、 平成 19 年 10 月には、県内最大の売場面積を持つイオン鹿児島ショッピングセンターが、11 月にはオプシアミスミが相次いで開店した。こうした相次ぐ大型商業施設の出店により、本市 のまちの顔である中心市街地の商業機能の相対的地位の低下が懸念されている。

(課題)

こうした現状に加えて、九州新幹線の全線開業によるストロー現象も懸念されるなど、中心 市街地の持続可能な商店街づくりの推進と活性化が喫緊の課題である。また、最近の市民等へ のニーズ調査においては、中心市街地のまちづくりに対して、「安心安全なまち」「休憩施設、 イベント広場等の整備」「定期的なイベントやセールの実施」「市電等を活用した歩けるまちづ くり」等を望む意見が寄せられるなど、中心市街地は単なる買物の場だけではなく、ハイアメ ニティな場を提供していくことが求められている。

こうした多様な来街者ニーズや商業環境の変化に対応して、中心市街地の商店街活性化を図ることが本基本計画の大きな課題である。

(商業の活性化の方向性)

上記のような市民ニーズや経済社会環境の変化に的確に対応し、中心市街地の魅力と活力、 求心力を維持・向上させるため、いづろ・天文館地区にある老舗百貨店の増床及びイベント広 場やプロムナードの整備による魅力アップや、各商店街間を結ぶアーケードの整備による商店 街ショッピングモール化事業など、商店街全体を一つの広大なショッピングモールと位置づけ て、大型店と商店街等が一体となったハード・ソフト両面での総合的なまちづくりの推進を図っていく。

商業の活性化は、中心市街地活性化の中核となるものである。買物を目的とした来街者以外のニーズにも対応しながら、新たな出会いと交流の機会を創出するとともに、魅力ある商業空間づくり活動を進め、にぎわいと活力あるまちを目指す。

また、その基盤を支える個別の店舗や商店街等が行う多様な消費者ニーズに対応し魅力向上に向けたソフト・ハード事業への支援、空き店舗対策、新たな交流と集客を生み出す各種イベントの開催等の取り組みを引き続き積極的に支援する。

(フォローアップの考え方)

基本計画が認定された2年後の平成21年度において完了もしくは開始している事業について、進捗調査を行い、状況に応じて事業の促進などの改善措置を講じる。

また、計画期間満了時点において再度進捗調査を行い、中心市街地活性化の効果的な推進を図るものとする。

[2] 具体的事業の内容

(1) 法に定める特別の措置に関連する事業

事業名、内容及び 実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の 内容及び実 施時期	その他の事項
事業名:25	٧١	[目標達成のための位置づけ]	支援措置:	戦略的
いづろ商店街ショッ	づ	いづろ・天文館地区に位置する商店街ア	中小小売商	中心市
ピングモール化事業	ろ	ーケードの再整備により、当該地区をショ	業高度化事	街 地 中
	商	ッピングモール化し、来街者の利便性や快	業に係る特	小 商 業
内容:	店	適性を高める。また、併せて環境に配慮し	定民間中心	等活性
商店街のアーケード	街	たエコに関するソフト事業を実施し、回遊	市街地活性	化支援
の再整備	振	性と集客力向上を図る。	化事業計画	事業費
	興	〔必要性〕	の主務大臣	補助金
位置:	組	当該商店街と隣接する街区においても	認定	
いづろ・天文館地区	合	同様にアーケードの整備が進められてき		
		ており、周辺商店街との街区連携を図るこ	実施時期:	
		とで、いづろ・天文館地区全体のにぎわい	H19 年度~	
実施時期:		の創出と活性化に貢献する必要な事業で	H20 年度	
H19年度~H20年度		ある。		
事業名:26	照	[目標達成のための位置づけ]	支援措置:	戦 略 的
(仮称)照国表参道	国	いづろ・天文館地区に位置する商店街ア	中小小売商	中心市
商店街ショッピング	表	ーケードの整備により、当該地区をショッ	業高度化事	街 地 中
モール化事業	参	ピングモール化し、来街者の利便性や快適	業に係る特	小 商 業
内容:	道	性を高め、回遊性と集客力向上を図る。	定民間中心	等活性
商店街のアーケード	商	〔必要性〕	市街地活性	化支援
の整備	店	当該商店街と隣接する街区においても	化事業計画	事業費
位置:	街	同様にアーケードの整備が進められてき	の主務大臣	補助金
	振	ており、周辺商店街との街区連携を図るこ	認定	
いづろ・天文館地区	興	とで、いづろ・天文館地区全体のにぎわい	字坛吐田	
実施時期:	組	の創出と活性化に貢献する必要な事業で	実施時期:	
H23 年度~H24 年度	合	ある。	H23 年度~	
			H24 年度	

事業名、内容及び 実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の 内容及び実 施時期	その他の事項
事業名:27 中央サントミックス事業 内央開発事業にのの再出でのの再出では、 中央開発を保守のののののののでは、 中のでは、 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	㈱チェスト	[目標達成のための位置づけ] 鹿児島中央駅南部地区の再開発を契機 として、来街者から要望の多い業種を取り 込んだテナントミックス事業を行うとと もに、インキュベーション施設やイベント 広場を整備することで、来街者に親しま れ、多世代が交流する拠点づくりを図る。 〔必要性〕 地域ニーズを踏まえた業種配置や新た な商業者や事業者を育成するインキュベ ーション施設、地域住民の交流拠点となる イベント広場等を設けることで、来街者の 回遊性を高め、まちのにぎわいを創出する ために必要な事業である。	支伊業業定市化の認実出活が度係間地業務時度 1 年度 1	戦中街小等化事補略心地商活支業助的市中業性援費
事業名:15-3 東千石町19番街 区ス事業 内いに施かますった。 下文創事では、大倉を が成れている。 ででは、大倉では、大倉では、大倉では、大倉では、大倉では、大倉では、大倉では、大		[目標達成のための位置づけ] 本事業は、地区内の地元老舗百貨店(山 形屋)の増床整備に伴う敷地整序型土地区 画整理事業により、市が換地取得した土地 等(東千石町 19 番街区の一部)を民間活力 により効果的に活用することで、中心市街 地を代表するいづろ・天文館地区のにぎわ いの創出と活性化を図る。 〔必要性〕 本事業は、来街者から要望が多く、当該 区域に不足する業種を誘致し、上層階に整 備する文化施設とも連携したテナントミ ックス事業を実施することにより、いづ ろ・天文館地区に新たな魅力を創り出し、 地区全体の集客力・回遊性向上に貢献する ことから、中心市街地の活性化を図る上で 必要かつ重要な事業である。	支中業業定市化の認 : 商事特心性画臣 : 商事特心性画臣 : 田23年 : 日23年 : 日23年 : H23年	戦中街業性援費金略心地等化事補的市商活支業助

①いづろ商店街振興組合中小小売商業高度化事業について (いづろ商店街ショッピングモール化事業)



←ア-ケ-ド完成予想図

1) 当該中小小売商業高度化事業が、当該中心市街地内における他の商店街等への商業活性化に係る取組にもたらす影響(当該商店街等及び当該中心市街地内における他の商店街等の来街者数の現況等)

アーケード等整備事業が、他の商店街等の商業活性化に係る取組にもたらす影響としては、 天文館地区において面的に整備されているアーケードの連結により、商店街間の街区連携に よる広域的な取組を通じて、その効果の波及が期待される。

また、いづろ商店街を含む、天文館地区においては近年歩行者通行量が減少しているが、地元核店舗の増床事業等の実施と併せ、来街者の増加とともに回遊性の向上にも寄与する。

F.# D			_			通行量(人)		
地点番号	曜		日	平成10年	平成12年	平成14年	平成16年	平成18年
亚国防黑庄	平		Ħ	3,533	3,302	3,790	3,238	3,392
平岡陶器店 跡地	土	曜	日	7,515	4,481	4,483	4,168	3,751
10), 215	日	曜	日	7,103	4,849	5,070	3,991	4,484
ブラザービ	平		日	5,434	5,040	5,061	4,824	4,192
ル右横	±	曜	日	8,294	5,665	4,408	5,040	4,442
が石横	日	曜	日	7,385	5,043	5,259	3,551	3,671
1°	平		日	5,928	5,994	5,402	3,935	4,559
ドコモショッ プ前①	±	曜	日	10,317	9,059	7,590	5,694	6,379
> Hil (I)	日	曜	日	8,924	8,835	7,820	5,320	6,205
1°	平		日	3,776	4,755	4,297	4,203	3,701
ドコモショッ プ前②	土	曜	目	7,295	6,191	5,997	5,641	5,421
> 60 C	日	曜	日	6,831	7,005	6,905	5,923	5,384
小田店乡庄	平		日	3,000	4,924	4,634	4,756	3,898
小田原糸店 前	±	曜	日	6,339	7,233	6,331	6,106	4,812
HU	日	曜	日	6,808	8,145	7,757	6,918	4,971
スピードカッ	平		日	1,532	1,637	2,212	2,131	1,991
ト前	土	曜	Ħ	3,515	2,347	2,289	2,480	2,038
1 19:3	日	曜	日	3,223	2,489	2,628	2,081	1,836

※資料 鹿児島市調べ

2) 個店の活力や集客力、営業状態等が全体の魅力の向上にどのように結び付き、また逆に、商店街の特性や共同事業の成否が構成店舗の活力の向上にどのように結び付いているのか、「個々の取組」と「共同的な取組」との連動内容

当該商店街は、大型商業施設の中心市街地外への出店や九州新幹線全線開業といった商業環境の変化に的確に対応するため、個店レベルにおいて観光案内等の街角案内を行うなど、 来街者に優しいまちづくりに取組んでいる。

また、同商店街は、共同的な取組として年3回実施している全市連合大売出しへの全店参加により販売促進事業に取組むとともに、天文館地区の11商店街振興組合による統一イベントに参加するなど、まちのにぎわいづくりを積極的に行っている。

3) 当該中小小売商業高度化事業に影響を与える空き店舗数・率の現況

	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度
いづろ商店街 空き店舗率						8. 6% (3/35)

※資料 鹿児島市調べ 当該商店街における空き店舗数に毎年大きな増減はないが、アーケード等の整備による快適な買物環境の創出により空き店舗のない商店街を目指す。

4) 文教施設、医療施設、公共事業等まちの諸事業と連動した中小小売商業高度化事業であること

当商店街は本市都市マスタープランにおけるにぎわいと交流の都市軸上に位置しており、 本年度、この都市軸を走行する市営電車の軌道敷緑化(芝生化)が完成することから、本商 店街のアーケード整備と合わせて、鹿児島らしい個性と魅力ある都市景観の向上が図られる。 また、アーケード整備に合わせて、バリアフリーに配慮した歩きやすい快適な歩行空間の 整備を実施することで、沿道の商業機能の集積促進と街のにぎわいの創出と人々のふれあい の増進が図られる。

②照国表参道商店街振興組合中小小売商業高度化事業について

(照国表参道商店街ショッピングモール化事業)

1) 当該中小小売商業高度化事業が、当該中心市街地内における他の商店街等への商業活性化に係る取組にもたらす影響(当該商店街等及び当該中心市街地内における他の商店街等の来街者数の現況等)

アーケード等整備事業の実施により、他の商店街等の商業活性化に係る取組にもたらす影響として、 近接する商店街アーケードとの街区連携による一体的ショッピングモール化が完成し、合同イベント等の実施が可能となり、波及効果が期待される。



↑アーケート、完成予想図

また、同商店街を含む一帯には、都市計画駐車場「セラ 602」や敷地整序型土地区画整理事業によって市が換地取得した土地があることから、これらの有効活用と併せて整備を図ることにより、街区周辺を含む新たなにぎわいの創出と回遊性の向上に寄与することが期待される。

地点番号	曜	日		ù	通行量(人	.)	
地点番与	唯	Н	平成10年	平成12年	平成14年	平成16年	平成18年
こうしん駐	平	日	793	722	1,039	1,243	906
車場→ビ	土曜	П	2,083	1,306	1,323	1,852	1,232
ギビル	日曜	日	2,144	1,580	1,858	1,720	1,091
こうしん	平	日	671	765	1,114	953	872
駐車場	土曜	П	1,764	1,230	1,146	1,280	1,280
→交番	日曜	日	1,914	1,486	1,501	1,275	1,134
co (국) 미교수	平	日	1,553	1,146	1,584	1,237	996
照国別館 →TMAX	土曜	日	5,257	3,002	2,304	2,459	1,999
T IVI) () C	日曜	П	5,055	3,683	3,942	2,687	2,038
照国別館	平	日	1,224	1,040	1,274	862	900
→	土曜	日	4,329	1,931	1,713	1,551	1,373
中央公園	日曜	日	4,712	2,350	2,805	1,843	1,402

※資料 鹿児島市調べ

2) 個店の活力や集客力、営業状態等が全体の魅力の向上にどのように結びつき、また逆に、商店街の特性や共同事業の成否が構成店舗の活力の向上にどのように結びついているのか、「個々の取組」と「共同的な取組」との連動内容

同商店街は、本市の代表的な観光スポットの歴史・文化ゾーンや都心のオアシス中央公園へと通じる国道 225 号に面し、沿道の各個店においては、こうした立地環境にあった店舗づくりに取組んでいる。

また、共同的な取組として、年3回実施している全市連合大売出しへの全店参加による販売促進事業に取組むとともに、天文館地区の11商店街振興組合による統一イベントに参加す

るなど、まちのにぎわいづくりを積極的に行っている。

3) 当該中小小売商業高度化事業に影響を与える空き店舗数・率の現況

H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度
0.0%	2. 1% (1 / 47)	4. 3%	2. 1%	6. 4% (3/47)
		0.0% 2.1%	0.0% 2.1% 4.3%	0.0% 2.1% 4.3% 2.1%

※資料 鹿児島市調べ

当該商店街における空き店舗数に毎年大きな増減はないが、アーケード整備による快適な買物環境の創出により空き店舗のない商店街を目指す。

4) 文教施設、医療施設、公共事業等まちの諸事業と連動した中小小売商業高度化事業であること

本事業は、近接する3 セク運営駐車場「セラ602」の活用促進や、敷地整序型土地区画整理事業によって換地取得した土地の活用等の検討を行う、いづろ・天文館にぎわい創出事業などと連動し、天文館地区への来街者増加に向けた環境整備を行い、賑わいの創出を図る。

③㈱チェスト中小小売商業高度化事業について

(中央町22番街区テナントミックス事業)

1) 当該中小小売商業高度化事業が、当該中心市街地内における他の商店街等への商業活性化に係る取組にもたらす影響(当該商店街等及び当該中心市街地内における他の商店街等の来街者数の現況等)

当該テナントミックス事業の実施により、他の商店街等の商業活性化に係る取組にもたらす影響として、地域ニーズに基づいた業種の店舗配置等により、消費者を吸引し、来街者の増加が期待される。

また、一帯の鹿児島中央駅南部地区においては、近年歩行者通行量が減少傾向にあるが、当該テナントミックス事業の実施により南部地区全体の回遊性向上が進み商業活性化が期待される。

される。						
調査地点	曜日			通行量(人)		
神且地点	唯口	平成10年	平成12年	平成14年	平成16年	平成18年
	平日	1,258	1,517	1,069	1,645	1,019
エムドライ角	土曜日	1,665	1,472	1,025	1,487	1,403
	日曜日	1,441	1,351	1,060	1,132	1,302
47 D.117	平日	1,415	1,631	1,362	1,291	1,019
ヤフーDoitス テーション前	土曜日	1,484	1,476	1,278	1,557	1,073
, , , , , ,	日曜日	1,121	1,267	958	1,435	769
+	平日	563	508	524	589	582
フラワーキッ チン	土曜日	853	606	395	668	556
	日曜日	662	651	519	530	663
ビジネスホテ	平日	1,134	1,185	1,622	1,341	1,809
ル若松	土曜日	1,847	1,499	1,008	1,337	1,281
7244	日曜日	1,817	1,896	1,266	1,272	1,341
	平日	1,307	2,092	1,600	1,671	1,201
ジョイやすだ	土曜日	1,688	2,036	1,788	1,714	1,301
	日曜日	1,499	1,693	1,164	1,402	1,212
	平日	1,532	2,965	2,277	3,083	1,915
迫田歯科前	土曜日	2,853	3,212	2,651	3,710	2,813
	日曜日	2,781	3,393	2,507	3,698	2,316
	平日	370	381	430	467	591
大山クリニッ ク前	土曜日	608	463	418	576	692
ンりり	日曜日	426	450	504	443	545
鹿銀自動	平日	610	544	599	907	494
サービスコー	土曜日	777	678	518	768	577
ナー前	日曜日	719	623	455	701	479

※資料: 鹿児島市調べ

2) 個店の活力や集客力、営業状態等が全体の魅力の向上にどのように結び付き、また逆に、商店街の特性や共同事業の成否が構成店舗の活力の向上にどのように結び付いているのか、「個々の取組」と「共同的な取組」との連動内容

当地区においては、「中央駅南部地区リニューアル協議会」を組織し、再開発事業を契機と したソフト事業の展開を検討しており、ハード・ソフト両面からのにぎわいあふれるまちづ くりを目指している。また、共同的な取組として当該地区は昔ながらの商店街の集積する地 区であることから、周辺の大型商業施設とは異なる地元密着型の販売促進活動や合同イベントを開催している。

3) 当該中小小売商業高度化事業に影響を与える空き店舗数・率の現況

現在、当該地区における空き店舗数は年々増加傾向にあるが、テナントミックス事業の実施により当該地区における業種構成の再編成が進むことで、新たな店舗の新規出店等、商業集積が促進され空き店舗の改善が期待できる。

	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	資料:
中央駅南部地区	8.3%	9.0%	8.0%	7.0%	9.6%	11. 2%	
空き店舗率	(20/241)	(21/234)	(18/225)	(16/231)	(22/230)	(26/233)	鹿児島

資料: 鹿児島市調べ

4) 文教施設、医療施設、公共事業等まちの諸事業と連動した中小小売商業高度化事業であること

当該事業は、中央町 22 番街区及び 23 番街区市街地再開発事業と連動して実施するものであり、再開発事業にあたっては、通りに憩いのスペースを整備するなど来街者にとってやさしいまちづくりを進めることとしている。

④㈱天文館中小小売商業高度化事業について

(東千石町 19 番街区テナントミックス事業)

1) 当該中小小売商業高度化事業が、当該中心市街地内における他の商店街等への商業活性化に係る取組にもたらす影響(当該商店街等及び当該中心市街地内における他の商店街等の来街者数の現況等)

当該事業が他の商店街等の商業活性化に係る取組にもたらす影響としては、いづろ・天文 館地区に不足する業種を誘致するテナントミックスを行うことにより、市民の多様なニーズ に応え新たな来街者を吸引し、来街者の増加と滞留時間の拡大による周辺商店街への波及効 果が期待される。

また、同地区においては、歩行者通行量が下げ止まりの傾向にあるが、当該事業の実施により、地区全体のさらなる集客力・回遊性向上が進み、商業活性化につながることが期待される。

調査地点	曜日			ì	通行量(人))		
- 神里地点	唯口	H10 年	H12 年	H14 年	H16 年	H18 年	H20 年	H22 年
こうしん	平日	793	722	1,039	1,243	906	1,141	974
駐車場→	土曜	2,083	1,306	1,323	1,852	1,232	1,513	1,256
ビギビル	日曜	2.144	1.580	1.858	1.720	1.091	1.511	1.501
こうしん	平日	671	765	1,114	953	872	1,211	813
駐車場→	土曜	1,764	1,230	1,146	1,280	1,280	1,425	1,099
交番	日曜	1,914	1,486	1,501	1,275	1,134	1,587	1,193
照国別館	平日	1,553	1,146	1,584	1,237	996	1,450	1,121
·····································	土曜	5,257	3,002	2,304	2,459	1,999	1,945	2,020
TIVIAX	日曜	5.055	3.683	3.942	2.687	2.038	2.730	3.151
照国別館	平日	1,224	1,040	1,274	862	900	960	826
→中央公	土曜	4.329	1.931	1.713	1.551	1.373	1.205	1.212
袁	日曜	4,712	2,350	2,805	1,843	1,402	1,639	1,701

※資料: 鹿児島市調べ

2) 個店の活力や集客力、営業状態等が全体の魅力の向上にどのように結び付き、また逆に、商店街の特性や共同事業の成否が構成店舗の活力の向上にどのように結び付いているのか、「個々の取組」と「共同的な取組」との連動内容

当該特定会社が属する商店街は、本市の代表的な観光スポットの歴史・文化ゾーンや都心のオアシス中央公園へと通じる国道 225 号に面し、沿道の各個店においては、こうした立地環境にあった店舗づくりに取り組んでいる。

また、共同的な取組として、多目的ホールを活用した商店街主催のイベントの開催や共同での販売促進活動に取り組むとともに、商店街アーケードの整備に向けて事業を進めており、当該地区全体をショッピングモール化し、回遊性の向上と各個店の集客力の向上を目指している。

3) 当該中小小売商業高度化事業に影響を与える空き店舗数・率の現況

	H15 年度	H16 年度	H17 年度	H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度
照国通り	2.1%	4.3%	2.1%	6.4%	15.2%	11.1%	15.6%
空き店舗率	(1/47)	(2/46)	(1/47)	(3/47)	(7/46)	(5/45)	(7/45)

※資料
鹿児島市調べ

現在、当該特定会社が属する商店街における空き店舗数は近年増加傾向にあるが、新たな 集客拠点の創出とテナントミックスの実施により、新規店舗の出店等など商業集積が促進さ れ、空き店舗の改善が期待できる。

4) 文教施設、医療施設、公共事業等まちの諸事業と連動した中小小売商業高度化事業であること

当該事業は、九州新幹線の全線開業の効果を波及させるため、鹿児島のまちの顔である中心市街地に新たな都市機能を創出するものであり、(仮称) 照国表参道商店街ショッピングモール化事業と連動して実施するとともに、隣接する都市計画駐車場と結ぶ地下連絡通路を設置するなど、来街者にとって快適なまちづくりに資するものである。

(2)①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び 実施時期 事業名:25 いピッ業(再掲) 内商にの再整備 位置:いづろ・天文館地区 実施時期: H19年度~H20年度	実主 いづろ商店街振興組合	目標達成のための位置づけ及び必要性 「目標達成のための位置づけ〕 いづろ・天文館地区に位置する商店街アーケードの再整備により、当該地区をショッピングモール化し、来街者の利便性や快適性を高める。また、併せて環境に配慮したエコに関するソフト事業を実施し、回遊性と集客力向上を図る。 「必要性」 当該商店街と隣接する街区においても同様にアーケードの整備が進められてきており、周辺商店街との街区連携を図ることで、いづろ・天文館地区全体のにぎわいの創出と活性化に貢献する必要な事業である。 ※ 当該事業は、商店街が面する電車通り(県道、一部市道)の歩道・車道のバリアフリー化工事と連携して実施し、安心・安全・快適な都市空間の創出を図るものである。	支内施支戦市商化費 援容時援略街業支制 指及期置的地等援金 時度年 田19年 119 119	その事項
事業名:26 (仮称) 照国表参道 商店街ショッピン グモール化事業 (再掲) 内容: 商店街のアーケー ドの整備 位置: いづろ・天文館地区 実施時期: H23年度~H24年度	照国表参道商店街振興組合	[目標達成のための位置づけ] いづろ・天文館地区に位置する商店街アーケードの整備により、当該地区をショッピングモール化し、来街者の利便性や快適性を高め、回遊性と集客力向上を図る。 [必要性] 当該商店街と隣接する街区においても同様にアーケードの整備が進められてきており、周辺商店街との街区連携を図ることで、いづろ・天文館地区全体のにぎわいの創出と活性化に貢献する必要な事業である。	支援措置: 戦略的地市商業援助金 大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大	

			[. [] []	
事業名、内容及び 実施時期	実施 主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の 内容及び実 施時期	その他の事項
事業名:27 中央町22番街区 テナントミックス 事業(再掲) 内容: 中央町22番街区の 再開発事業により 生じた保留床を取	㈱チェスト	[目標達成のための位置づけ] 鹿児島中央駅南部地区の再開発を契機 として、来街者から要望の多い業種を取り 込んだテナントミックス事業を行うとと もに、インキュベーション施設やイベント 広場を整備することで、来街者に親しま れ、多世代が交流する拠点づくりを図る。 〔必要性〕 地域ニーズを踏まえた業種配置や新た	支援措置: 戦略 中小 商業 接	
生した保留床を取得したテナントミック事業の実施 位置: 鹿児島中央駅南部地区		な商業者や事業者を育成するインキュベーション施設、地域住民の交流拠点となるイベント広場等を設けることで、来街者の回遊性を高め、まちのにぎわいを創出するために必要な事業である。	実施時期: H21年度	
実施時期: H21年度~				
事業名:28 (仮称)いづろ・天文 館地区商業活性化 事業(山形屋増床整備を含む) 内容: 老舗百貨店(山形屋)の増床、イプロートの整備 位置: いづろ・天文館地区 実施時期: H20年度~H23年度	㈱山形屋	[目標達成のための位置づけ] 中心市街地内の核店舗の一つとして、大きな集客機能を有する同店舗の増床に際し、敷地内に歩道を整備することで、来街者のより安全かつ円滑な通行の確保を図るとともに、敷地整序型土地区画整理事業を行い、市道を立体都市計画通路としてイベント広場の整備を行うことで、来街者の増加を図り、にぎわい拠点を創出する。 [必要性] 地元老舗百貨店の増床により魅力的な商業施設の整備を行うことは、中心市街地の都市機能を増進させるとともに、イベント広場やプロムナードを整備することで、周辺商店街との連携が進むなど、いづろ・天文館地区全体のにぎわいの創出と活性化につながる事業である。	支援略有活事金 指的地性費 期~ H23年度	

	実施	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の 内容及び実 施時期	そ の 他 の事項
東千石町19番街区 テナントミックス事	㈱ 天 文 館	[〔目標達成のための位置づけ〕 本事業は、地区内の地元老舗百貨店(山 形屋)の増床整備に伴う敷地整序型土地区 画整理事業により、市が換地取得した土地 等(東千石町 19 番街区の一部)を民間活力 により効果的に活用することで、中心市街 地を代表するいづろ・天文館地区のにぎわ いの創出と活性化を図る。 〔必要性〕 本事業は、来街者から要望が多く、当該 区域に不足する業種を誘致し、上層階に整 備する文化施設とも連携したテナントミ ックス事業を実施することにより、いづ ろ・天文館地区に新たな魅力を創り出し、 地区全体の集客力・回遊性向上に貢献する ことから、中心市街地の活性化を図る上で 必要かつ重要な事業である。	走援略街活事金 実施年度 出23年 出23年	

			士 怪 性 里 ク	
事業名、内容及び	実施	ロ標本中のとはの世界では五が2番は	支援措置の	その他
実施時期	主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	内容及び実	の事項
-La VIII. I.			施時期	
事業名:1	中	〔目標達成のための位置づけ〕	支援措置:	
中央町22番街区	央	鹿児島中央駅南部地区の中央に位置す	まちづくり	
市街地再開発事業	町	る中央町22番街区では、隣接する23番街	交付金	
(再掲)	22	区と連携して、市街地再開発事業を推進す		
内容:	番	ることにより、魅力ある商業施設や快適な		
第一種市街地再開発	街	回遊拠点などを整備し、南部地区ひいては		
事業の実施	区	中央駅周辺の活性化につなげていく。		
	市	〔必要性〕		
	街	魅力ある商業機能や立地を生かした業		
	地	務施設などを整備する再開発事業を推進		
	再	することは、中央駅南部地区への集客力を		
	開	高め、にぎわいの創出と活性化のために必		
位置:	発	要な事業である。	実施時期:	
中央町 22 番街区	組		H19 年度~	
地区面積:	合		H21 年度	
約 0. 22ha				
実施時期:				
H17年度~H21年度				
	中	[目標達成のための位置づけ]	支援措置:	
中央町 23 番街区	央	鹿児島中央駅南部地区の中央に位置す	社会資本整	
市街地再開発事業	町	る中央町23番街区では、隣接する22番街	備総合交付	
(再掲)	23	区と連携して、市街地再開発事業を推進す	金(都市再生	
(1.0.4.0)	番	ることにより、魅力ある商業施設、快適な	整備計画)	
	街	回遊拠点などを整備し、南部地区ひいては	実施時期:	
	区	中央駅周辺の活性化につなげていく。	H19 年度~	
第一種市街地再開発	市		H22 年度	
事業の実施	街	〜	, , , , , ,	
位置:	地	を通して、中央駅南部地区への集客力を高		
中央町23番街区	再	め、新たなにぎわいの創出と活性化のため		
地区面積:	開	に必要な事業である。		
約 0. 27ha	発			
実施時期:	組			
H17 年度~H22 年度	合			

			支援措置の	
事業名、内容及び	実施	 目標達成のための位置づけ及び必要性	内容及び実	その他
実施時期	主体	日保建成がためが歴色 が及び必安性	施時期	の事項
事業名:29 アジア青少年	かご	[目標達成のための位置づけ] 中心市街地内の主要文化施設や公園に	支援措置:	
芸術祭開催事業	しま	おいて、青少年による音楽を中心とした国	整備総合交	
内容:	アジ	際性豊かなイベントを開催することは、市	付金(都市再	
音楽を通じた青少	ア	民等がまちなかに訪れる機会を増大し、に	生整備計画) ②社会資本	
年による国際交流	青少	ぎわいの創出につながる。	整備総合交	
催事	年	[付金(都市再	
1住 尹 	芸術	「必 <i>安</i> 注」 鹿児島の中心市街地から青少年らが芸	生整備計画	
	祭実		事業)	
位置:	実 行	術文化情報を発信することは、まちなかに	実施時期:	
いづろ・天文館地区	委員	活気をもたらし、交流人口の増加を図るた	①H18 年度~	
実施時期:	負 会	めにも必要な事業である。 	H22 年度 ②H23 年度~	
H18 年度~			H27 年度	
事業名:30	鹿	[目標達成のための位置づけ]	支援措置:	
商店街ファンタス	児	 九州新幹線の全線開業を見据え、彩り豊	社会資本整	
ティックイルミネ	島	かな魅力ある鹿児島の夜を演出するファ	備総合交付	
ーション事業	市	ンタスティックイルミネーション推進事	金(都市再生	
	.,.	業と連携し、商店街等によるイルミネーシ	整備計画) 実施時期:	
内容:		ョンの設置を促進し、夜間の景観向上や安	天 旭 时 朔 . H18 年度~	
一商店街のイルミネ		全性向上により、新たなにぎわいの創出を	H22 年度	
ーション設置に対		図るための事業である。	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	
する助成				
位置:中心市街地		、~~~ 感動と魅力あふれる中心市街地を創造		
実施時期:		し、商店街等における夜間の来街者の増加		
H18 年度~H22 年度		と回遊性を高めるために必要である。		
事業名:31	 商	[目標達成のための位置づけ]	支援措置:	
事業名・3 1 街なか空き店舗	店	「日標達成のための位置 ラグブ	①社会資本	
街なが空さ店舗 活用事業	占 街	個店街寺が、空さ店舗を店用してケケン トミックスやチャレンジショップを行い、	整備総合交	
伯用事業			付金(都市再	
内容:	等	新たな魅力を有する店舗を出店させるこ	生整備計画)	
テナントミックス		とにより、まちなかのにぎわいを創出し、	②社会資本	
事業等を行う商店		中心商店街の魅力向上を図る。	整備総合交付金(都市再	
街等に対する助成			生整備計画	
		空き店舗を減少させ、商店街の環境維持	事業)	
位置:		とイメージを向上させるために、家賃補助	実施時期:	
中心市街地		等の助成を行うことは、既存商店街の活性	①H18 年度~	
実施時期:		化につながることから、中心市街地の活性	H22 年度	
H18 年度~H27 年度		化に必要な事業である。	②H23 年度~ H27 年度	
			1121 7/2	

事業名、内容及び 実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の 内容及び実 施時期 その他 の事項
事業名:32 新規創業者等育成 支援事業 内容: ソフトプラザかか しま、シリースをした、 新規創業者への育成支援 位置: 中心市街地 実施時期: H13年度~	鹿児島市	[目標達成のための位置づけ] 本市のビジネスインキュベーション施設であるソフトプラザかごしま、ソーホーかごしまを拠点に、創業間もない企業等の成長の支援や新規創業の促進を図り、中心市街地内における事業活動の展開、本市経済の活性化を図る。 [必要性] 新たなベンチャービジネスの展開や新規創業を促進する上で、中心市街地の活性化に必要な事業である。 ↑ソーホーかごしま全景	支援措置: ①社会資本整備総合交付金(都画) ②社会交再生整備計画) ②社会交所基準備計画等(都画事業) 実施時期: ①H20年度~ H22年度 ②H23年度 (型H27年度
事業名:33 鹿児島ぶらりまち 歩き推進事業	鹿児島市	レンタルブース→ 〔目標達成のための位置づけ〕 市民や観光客に対し、気軽に歴史探訪を楽 しめるように付加価値の高い観光コースを	支援措置: ①社会資本整 備総合交付金
内容: まち歩きコース集 の作成と、ボランテ ィアガイドによる まち歩きのプレイ ベント実施	巾・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	提供するとともに、かごしまボランティアガイドの解説を受けながら、気軽にまち歩きを楽しめる環境を整備することにより、まちなかの回遊性向上を図る。 [必要性] 本市固有の歴史・文化等を生かした着地型観光を促進することで、新たな魅力の発見やまち歩きを促すことから、中心市街地の活性	(都市再生整 備計画) ②社会資本整 備総合交付金 (都市再生整 備計画事業) 実施時期: ①H20年度~
位置: 中心市街地 実施時期: H18 年度~		化と回遊性のあるまちづくりの推進に必要な事業である。	H22 年度 ②H23 年度~ H27 年度

	ı	T	T	T
事業名、内容及び 実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の 内容及び実 施時期	そ の 他 の事項
事業名:65 "美味のまち鹿児 島"魅力づくり事業 内容: 「食」をテーマとしたからと一体的な情報 発信 実施時期: H21年度~H27年度	"美味のまち鹿児島"づくり協議会	[目標達成のための位置づけ] 九州新幹線の全線開業を見据え、新聞社 やJR九州等の民間事業者と官民一体と なって「食」をテーマに新たな魅力づくり を行うとともに、一体的な情報発信と受入 体制の充実化を通じて、本市のさらなる観 光振興を図る。 〔必要性〕 本事業は、本市の魅力として認知度・情 報発信力が高い「食」を切り口として、 も連携を図りながら、新たな食の魅力づく りを推進するものである。来街者に「食」 を通じて鹿児島の歴史・文化・自然・環境 など鹿児島の全てを体感してもらうこと で、滞在型観光の充実を通じたリピーター の確保や新幹線全線開業後のさら 客につながることから、交流人口の増加を 図るために必要かつ重要な事業である。	支援社会 備 (都) (都) (都) (本) (本) (本) (本) (本)	
事業名:75 街なかサービス推 進事業 内容: 観光案内、特産品の 情報発信や、トの貸 しなどでしない。 しないサービスの提 位置: 中心時期: H24年度~H27年度	鹿児島市	[目標達成のための位置づけ] 九州新幹線の全線開業により増えている観光客を含む中心市街地への来街者に対し、観光案内や特産品の展示・販売を行うとともに、トイレ、休憩スペースの提供、ベビーカーの貸し出しなどのまちなかサービスを実施することにより、まちなかの回遊性の向上を図る。 [必要性] 来街者の利便性向上に資するまちなかサービスの実施により、新幹線全線開業効果を中心市街地全体に波及させることにつながることから、中心市街地のにぎわい創出と回遊性の向上のために必要な事業である。	総合交付金	

事業名、内容及び 事業名:34 おサ大大容・一区では、1000年の ででは、1000年のでは	実 主 かごしま錦江湾サマーナイト大花火大会実行委員会施 体	目標達成のための位置づけ及び必要性 〔目標達成のための位置づけ〕 桜島や錦江湾など、本市最大の観光資源 を背景として開催される花火大会であり、 県内外から多くの観光客を呼び込み、にぎ わいの創出と交流人口の増加を図る。 〔必要性〕 官民一体となった本市の夏の風物詩としての大型イベントであり、観光客等に対 する滞在型観光を促進することにつなが ることから、中心市街地への集客やにぎわ いを波及させる上で、必要な事業である。	支援なの 大変期 支援で 大変期 大変形 大変形 大変形 大変形 大変形 大変形 大変形 大変形 大変形 大変形	その他の事項
事業名:35 おはら祭推進事業 内容: 郷上でののでは、はなって、心は、では、はなって、心はのでは、はのでは、はのでは、はなって、心では、はいいでは、はいでは、はい	おはら祭振興会	[目標達成のための位置づけ] 市制施行 60 周年を記念し、市民への寄 与、観光及び商工の発展を期してスタート した「おはら祭」。南九州を代表する市民 の観光イベントとして県外からの集客を 図り、にぎわいの創出と交流人口の増加を 図る。 〔必要性〕 観光都市鹿児島を積極的にアピールし ながら多くの観光客を誘致できる魅力多 彩な祭りであり、滞在型観光の振興を図る 上で、中心市街地の活性化に必要な事業で ある。	支援措置: 中心市街地活性化ソフト事業(市負担金) 実施時期 H20年度 H24年度	

事業名、内容及び	実施	ロ無法よったよった思えばロッパエリ	支援措置の	その他
実施時期	主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	内容及び実 施時期	の事項
事業名:36	商店	[目標達成のための位置づけ]	支援措置:	
頑張る商店街	街、	地域の特色や実情に応じた、創意工夫さ	中心市街地活	
支援事業	まち	れた事業の実施を通じて、商店街の集客力	性化ソフト事	
	づく	を高め、にぎわいの創出と中心市街地の活	業 (市補助金)	
内容:	り会	性化を図る。		
商店街等が、自らの	社、	〔必要性〕		
アイデアや創意工	NPO	商店街等が独自の事業を実施すること		
夫を活かし、商店街	法人	により、商店街が来街者にとってハイアメ	実施時期:	
活性化を図るため	等	ニティな空間となり、商店街の魅力強化と	H20 年度~	
に実施する事業に		効果の波及を通じて、まちなかのにぎわい	H24 年度	
対する助成		創出や交流人口の増加を図るために必要		
位置:		な事業である。		
中心市街地				
実施時期:				
H19年度~H27年度				
事業名:37	鹿	[目標達成のための位置づけ]	支援措置:	
鹿児島カップ火山	児 島	中心市街地の眼前に望む雄大な桜島と	中心市街地活	
めぐりヨットレー	カ	波静かな錦江湾の素晴しいロケーション	性化ソフト事	
ス開催事業	ップ	を生かしたヨットレースを開催し、海を生	業 (市負担金)	
	火 山	かしたまちづくりの推進とウォーターフ		
内容:	め	ロント地区を含む中心市街地のにぎわい		
ヨットレースと	ぐり	創出と活性化を図る。		
ウォーターフロ	Ħ	〔必要性〕		
ント地区での関	ツト	観光都市鹿児島を様々な海洋性イベン		
連イベント等の	レ	トやレクリェーションが楽しめる場所と		
開催を通した錦	ー ス	して全国にアピールするとともに、海を生		
江湾と観光都市	大	かしたまちづくりの推進に必要な事業で		
鹿児島のアピー	大会実行委員	ある。		
ル	行委			
位置:	員会		実施時期	
ウォーターフロント	K		H20 年度~	
地区、錦江湾及び近海			H24 年度	
(西南諸島)				
実施時期:				
S63 年~				

事業名、内容及び 実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の 内容及び実 施時期	その他の事項
事業名:38 大河ドラマ「篤姫」 対策推進事業	篤 姫 館	[目標達成のための位置づけ] NHK大河ドラマ「篤姫」の放映に合わ せ、実行委員会を組織し、「篤姫館」の設	支援措置: 中心市街地活 性化ソフト事	
内容: 平成20年1月から のNHK大河ドラ マ「篤姫」放映にあ	実行委員会(鹿	置運営と、広報宣伝を行うことにより、本市の観光振興を図り、交流人口の増大による中心市街地のにぎわい創出と活性化を図る。		
わせた「篤姫館」の設置運営と広報宣伝活動等	児島県・鹿児	〔必要性〕 1年間におよぶ大河ドラマ「篤姫」の放 映を機に、歴史と自然に恵まれた国際観光		
位置: 鹿児島港本港区 (ドルフィンポー ト内)	島市·観光関係	都市鹿児島を全国にアピールするとともに、入込観光客の増大を図り、まち歩き観光を楽しめる都市型観光の充実により、新たなにぎわい創出とまちの活性化のために必要な事業である。	実施時期 H20 年度	
実施時期: H19 年度~H20 年度	団 体)			

(2)②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業

事業名、内容及び 実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の 内容及び実 施時期	そ の 他 の事項
事業名:39	中	[目標達成のための位置づけ]	支援措置:	
鹿児島大学との連	心	基本計画に掲載された中央駅南部地区	中心市街地商	
携による商店街活	市	の3事業の実施に向けて、同地区の商業活	業活性化サポ	
性化策検討事業	街	性化の方向性について検討を行い、同地区	ート事業(経	
内容:	地	の全体計画及び各事業の計画づくりを支	済産業省)	
大学との連携によ	活	援する。		
る商店街活性化策	性	〔必要性〕	 実施時期 :	
の検討	化	中心市街地のにぎわい回復に向けて商	天旭时期 . H19 年度	
位置:	協	業活性化の全体の方向性についての検討、	1119 平反	
鹿児島中央駅南部	議	商業活性化のための計画・運営(ハード、		
地区	会	ソフト事業) 等に関して、専門家の派遣等		
実施時期:		を行うことは、まちなかのにぎわい創出を		
H19 年度		図る上で必要な事業である。		

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

該当なし

(4) 国の支援措置のないその他の事業

事業名、内容及び 実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の 内容及び実	そ の 他 の事項
大师的为1	J_ / +*		施時期	♥グサ*気
事業名:66	鹿	〔目標達成のための位置づけ〕	支援措置:	県ふるさ
中心市街地にぎわ	鹿児島市	まちなかサロンの運営や空き店舗対策		と雇用再
い支援事業	帯	を通じて、中心市街地におけるにぎわいの		生特別基
内容:	(株)	創出や回遊性の向上に努め、中心市街地の		金
 情報発信、子育て支	まち	活性化を図る。		
援サービス、ミニチ	㈱まちづく	〔必要性〕		
ャレンジショップ	りり	本事業は、イベントや観光情報の提供、		
などを行うまちな	鹿児	子育て支援サービス等によって、来街者に		
かサロンの運営及	島	対するおもてなしやきめ細やかなサービ		
び空き店舗対策の		スを提供するとともに、空き店舗対策に取		
実施		り組むものである。観光客や商業関係者、		
位置:		一般市民などさまざまな方々が、中心市街		
中心市街地		地に訪れやすくなることや、空き店舗が商		
実施時期:		業施設等として活用されることで、既存の		
		商店街と相乗効果を生むことから、中心市		
H21 年度~H23 年度		街地の活性化を図る上で必要かつ重要な		
		事業である。		
事業名:40	鹿	〔目標達成のための位置づけ〕	支援措置:	
都市型産業振興	児	地元の情報関連企業の育成支援と、高い	市単独費	
事業	島	技術力・研究開発力を有する情報関連企業		
内容:	市	等を誘致促進し、本市の産業集積を図る。		
ソフトプラザかご		〔必要性〕		
しまや情報関連産		情報関連産業は地方展開の可能性が高		
業に対する企業立		いことから、就業機会の増加や地域経済の		
地補助の活用等に		活性化を図る上で、必要な事業である。		
よる都市型産業の				
立地促進				
位置:				
中心市街地				
実施時期:				
H11 年度~		↑ソフトプラザかごしま全景、オフィス風景		

事業名、内容及び	実施	日福生产のたけの仕屋 2017~827世界	支援措置の	その他
実施時期	主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	内容及び実	の事項
	,		施時期	
事業名:41	か	[目標達成のための位置づけ]	支援措置:	
かごしま	Ĺ	多くの市民、県民や観光客等が気軽に参	市補助金	
春祭開催事業	し	加交流できる祭りとして、また、これまで		
	ま	春に祭りイベントがなかったことから、本		
内容:	春	市の春を代表する祭りとして定着させる		
踊って楽しい、見て	祭	ことにより、にぎわいを創出する。		
楽しいにぎわい溢	振	〔必要性〕		
れる参加型の祭り	興	祭り会場を中心市街地内の主要箇所(天		
の実施	会	文館地区、鹿児島中央駅地区、ウォーター		
		フロント地区)に設けることにより、中心		
		市街地全体に祭りのにぎわい効果を波及		
位置:		させることから、中心市街地の活性化に必		
中心市街地		要な事業である。		
実施時期:				
H19 年度~				
		↑かごしま春祭「大ハンヤ」		
事業名:42	上	[目標達成のための位置づけ]	 支援措置 :	
レンタサイクル&	町	観光スポットや公共交通機関乗り場な	市補助金	
タウンモビリティ	地	どにサイクルステーションを設置し、自転	114 11114-24 275	
事業	区	車や電動スクーターを貸し出し、史跡めぐ		
 	商	りなど観光案内を併せた提案を行うこと		
P14 ·	店	ウなど観光来バを加せた旋朵を行うこと で、まちなかのにぎわいを創出する。		
通機関乗り場・観光	街	C、よりながりにされてを削出する。 [必要性]		
型機関来り場・観元 スポット等へのサ	円	「心安性」 中心市街地内に散在する多くの歴史		
		中心印色地内に散任する多くの歴史 的・文化的資産等への回遊効果が期待で		
イクルステーショ				
ンの設置、自転車等		き、観光客を中心とした来街者の増加に寄		
貸し出し		与するものであることから、中心市街地の		
位置:		活性化に必要な事業である。 		
上町・ウォーター				
フロント地区				
実施時期:				
H21 年度~H24 年度				
			<u> </u>	<u> </u>

			支援措置の	
事業名、内容及び	実施	 目標達成のための位置づけ及び必要性	大坂垣回の 内容及び実	その他
実施時期	主体	ロ际建成ッパペツツ型直 ブル及い必安性 	内谷及び美 施時期	の事項
声 类点,4.9	上	「日悔法氏のための位果べけ〕	,,,	
事業名:43		[目標達成のための位置づけ]	支援措置:	
朝市・フリーマーケ	町	「海の玄関」としての立地特性を生かして変異してなる。	市補助金	
ット開催事業	地	て発展してきた当地区で、古い歴史をもつ		
内容:	区	朝市にフリーマーケットを加え、さらに定		
海の玄関の特性を	商	期的なイベントを同時開催することによ		
生かした朝市とフ	店	り地域活性化を図る。		
リーマーケットの	街	〔必要性〕		
定期開催		当地区の地域資源である朝市を広くP		
位置:		Rするとともに、定期的なイベントを合わ		
上町・ウォーター		せて実施し、商店街に客を吸引し、にぎわ		
フロント地区		いを創出することから必要な事業である。		
実施時期:		The second of the second of the		
H20 年度~H24 年度				
		↑ 朝市の風景		
事業名: 4 4		〔目標達成のための位置づけ〕	支援措置:	
商店街ファサード	番	各店舗による統一したファサード整備	市補助金	
整備事業	街	 の実施やカラー舗装化を行うことにより、		
内容:	商	 快適な買物環境を創出することにより、に		
"かごしまらしさ"	店	ぎわいを創出する。		
の演出やデザイン	街			
ルールに基づいた	振	カラー舗装化とともに統一したファサ		
ファサード整備	興	 ード整備を行うことで、商店街組合員間の		
位置:	組	 連携意識を高め、各店舗のイメージアップ		
	合	を図ることは、交流人口を拡大するために		
実施時期:		も必要な事業である。		
H21 年度~H24 年度				

	ı			
 事業名、内容及び	実施		支援措置の	その他
実施時期主		目標達成のための位置づけ及び必要性	内容及び実	の事項
7 4 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7			施時期	, , , ,
事業名:45	一番街	[目標達成のための位置づけ]	支援措置:	
通りとオープンス	商店街	再開発ビルの完成に併せて、近隣商店街	市補助金	
ペースを活用した	振興組	が一体となって各種イベントを実施し鹿		
ソフト事業	合、中	児島中央駅南部地区の回遊性や集客力を		
内容:	央町ベ	高める。また、同事業を定期開催し、認知		
「地産地消」と「か	ル通り	度を高め、来街者数の増加を図る。		
ごしまらしさ」をテ	会、中	〔必要性〕		
ーマに定期市や各	央町本	当該地区は中央駅南部に立地する古く		
種イベントの開催	通会、	からの商店街であり、再開発事業の実施に		
位置:	都通り	より、商業機能の強化と「鹿児島の陸の玄		
鹿児島中央駅南部	商店街	関」にふさわしい、かごしまらしさを強調		
地区	振興組	したイベント開催により、にぎわいを創出		
実施時期:	合及び	する必要な事業である。		
H21 年度~H24 年度	㈱チェ			
	スト			
			←中央町 23 番街区再	再開発ビル
			オープンスペースイ	メージ図
事業名:46	中	[目標達成のための位置づけ]	支援措置:	
商店街一店逸品	心	各個店が個性的な逸品を開発・再発見	市単独費	
運動推進事業	市	し、イベント等を通じて、「逸品」をPR		
	街	して魅力的な商店街づくりを行うことで、		
内容:	地	来街者を吸引し、にぎわいを創出する。		
各個店による「逸	商	〔必要性〕		
品」の開発・PR	店	「逸品」をテーマとした継続的な運動を		
	街	展開し、来街者に対し魅力的な商店街をP		
位置:		Rすることは、商店街活性化やまちなかの		
中心市街地		にぎわい創出のために必要な事業である。		
実施時期:				
H15 年度~				
	Ì			

事業名、内容及び 実施時期 事業名:47 バア文館開催事業 内容店開催事業 内商時間に高いでは、 方では、 方では、 方では、 方では、 方では、 方では、 たでは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 で	実主 中央地区商店街振興組合	目標達成のための位置づけ及び必要性 〔目標達成のための位置づけ〕 「心はもっと優しくなれる」をスローガンに、天文館地区の11商店街が一体となって取り組むまちづくりイベントである。 日頃繁華街に出かける機会の少ない高齢者や身障者を招き、車椅子で気軽に食事や買物等を楽しめるよう「人に優しい街づくり」を推進している。(P137参照) 〔必要性〕 地元商店街をはじめ市民ボランティア等の参画により、各種イベントとの複合的な実施を通して、バリアフリーに配慮したまちづくりの推進は、天文館のイメージアップとにぎわいの創出に必要な事業である。	支援措置 : なし	その他の事項
事業名:48 にぎり支援事業 内容: お話調業を 内容: はった。 では、対する。 では、対する。 では、対する。 では、対する。 では、対する。 では、対する。 では、は、では、は、では、は、では、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	中心市街地商店街	[目標達成のための位置づけ] 客観的な現状分析や課題抽出により、商 店街のにぎわいづくりに不足している要 因を分析し、課題に対する対応策を計画化 することで商店街のにぎわい創出を通じ て中心市街地の活性化を図る。 〔必要性〕 中小企業診断士による専門的見地から の意見を踏まえ、共に計画を作成し実行に 移すことで、商店街の魅力向上を図り、来 街者の増加と回遊性の向上のために必要 な事業である。	支援措置: 市単独費	

	1		,
事業名、内容及び	実施		支援措置のその他
実施時期主体		目標達成のための位置づけ及び必要性	内容及び実の事項
-La VIII Co			施時期
事業名:49	八	[目標達成のための位置づけ]	支援措置:
おぎおんさあ	坂	鹿児島の夏を盛り上げる、中心市街地	なし
(祇園祭)開催事業	神	(天文館一帯)で開催される鹿児島独自の	
内容:	社	祇園祭りであり、大勢の見物人が訪れ、中	
古式ゆかしい御神	祇	心市街地のにぎわい創出と活性化に寄与	
幸行列や神輿行列	園	する。	
などが天文館地区	奉	〔必要性〕	
を練り歩く伝統の	賛	本市の中心市街地の核である天文館地	
祭り	会	区のにぎわい創出や交流人口の増加によ	
位置:		る活性化を図る伝統行事として伝承し開	
電車通り、		催する必要な事業である。	
天文館アーケード		Tunan nasa	
実施時期:		L I HERE	
S25 年~			
		↑「おぎおんさあ」神輿と御神幸行列→	
事業名:50	We	[目標達成のための位置づけ]	支援措置:
"We Love 天文	Love	商業者、老舗百貨店、ホテル、飲食店、	市補助金
館"活性化事業	天	町内会など天文館地区の関係者が一体と	
	文	なって、「天文館まちづくり憲章」を定め、	
内容:	館	天文館という地域ブランドの情報発信を	
天文館地区の大型	協	通じて、かごしまのまちの顔の活性化のた	
店と地元商店街に	議	めに、11 のまちづくり戦略の実施や各種	
よる一体となった	会	イベント開催等を行う事業である。	
まちづくりの推進		〔必要性〕	
		本市の中心市街地の商業の核で	
位置:		ある天文館地区のにぎわい創出や	
一一 中心市街地		集客向上による活性化を図るため	
(天文館地区)		に、地元の商業者をはじめ市民の	
,		参加・協力を得たまちづくり活動	164
		を行う必要な事業である。	
実施時期:		→We Love 天文館協議会発足	
H19 年度~		(2007. 6.8)	

	ı			
事業名、内容及び	実施		支援措置の	その他
実施時期	主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	内容及び実	の事項
			施時期	
事業名:51	N	[目標達成のための位置づけ]	支援措置:	
"みなとゆめ市場"	Р	桜島や錦江湾に面したロケーションを	なし	
開催事業	О	生かして、にぎわいと憩いのウォーターフ		
	法	ロント空間の創出を図り、中心市街地の活		
内容:	人	性化を図る。		
NPO法人と港湾関係	ゆ	〔必要性〕		
団体等がウォーターフロント	め	中心市街地に隣接し、桜島や錦江湾を望		
地区の賑わいを創	み	む優れたロケーションと海を生かしたま		
出するためのイベ	な	ちの活性化につながるイベントの開催は、		
ント開催	と	中心市街地の賑わい創出のために必要な		
	鹿	事業である。		
位置:	児	※ 平成19年5月23日、国土交通省九州地方		
鹿児島港本港区	島	整備局から鹿児島本港区が「九州みなとオ		
		アシス」第1号認定された。		
実施時期:				
H17年度~H19年度				
事業名:52	鹿	[目標達成のための位置づけ]	支援措置:	
遊覧船運航事業	児	鹿児島の夏の風物詩として親しまれて	市単独費	
	島	 いる桜島フェリーによる「桜島納涼観光		
内容:	市	 船」や、一年を通じて錦江湾クルージング		
桜島の雄大な溶岩		 を体験できる「貸切船」を運航することに		
原と鹿児島市街地		 より、観光都市鹿児島を積極的にアピール		
の夜景の堪能と、波		するとともに、桜島フェリーのPR及びイ		
静かな錦江湾の魅		メージアップを図る。		
力を体験するクル		· · · · · · ·		
ージング		 〔必要性〕		
実施時期:		、~~~ 観光都市鹿児島を積極的にアピールす		
S53 年度~		ることにより、市民・県民並びに県外観光		
		客等多数の利用が見込まれ、ウォーターフ		
		ロント地区を中心とした中心市街地の活		
	I			
		性化に繋がる事業として必要である		
		性化に繋がる事業として必要である。		
		性化に繋がる事業として必要である。		

事業名、内容及び 実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の 内容及び実 施時期	その他の事項
事業名:76 中央町6番街区屋 台村整備·運営事業	NPO法人鹿 南国殖産㈱	[目標達成のための位置づけ] 九州新幹線の始発着駅のある鹿児島中 央駅地区において、本市を訪れる多くの 人々に対するおもてなしとして、鹿児島の	支援措置: なし	
内容: 鹿児島の食文化を 提供する屋台村(常 設型屋台、広場、駐 車場等)の整備、運 営 位置: 中央町6番街区 実施時期: 平成23年度~	人鹿児島グルメ都市企画㈱	食文化を提供し、その魅力を発信する屋台 村を整備、運営することにより、さらなる 交流人口の増加を図る。 〔必要性〕 本事業は屋台村を整備し、農水産畜産 物、芋焼酎など鹿児島の食文化の提供に等の 情報発信を行うとともに、食に関するイベント等の 情報発信を行うととして若手起業家を育成 するものである。 屋台村というこれまで中心市街地に立 地形態のない集客施設を整備、運営することが とは、新幹線全線開業効果を活かしたさら なる交流人口の増加につながることから、 中心市街地のにぎわい創出と活性化のた めに必要な事業である。		

《鹿児島市中心市街地》

主なイベント等ソフト事業一覧

月			事	業名
4				全市連合大売出し 春の天文館フェスタ
5	かごしま春祭開催事業			親子が行くフリーマーケット TJガレージセール
6		" w		
7	鹿児島カップ火山めぐりヨットレース 開催事業 おぎおんさあ(祇園祭)開催事業	e [いが	曽我どんの傘焼き
8	かごしま錦江湾サマーナイト大花火大会開催事業	o v	3	全市連合大売出し開催)
9	アジア青少年芸術祭開催事業	天	商店	 天文館夢フェスタ
10		文館	街	秋の天文館フェスタ
11	おはり祭推進事業 (*みなとゆめ市場"関催事業	活	活性	天文館まつり 本格焼酎フェスタ 親子が行くフリーマーケット
12	商店街ファンタスティックイルミネー	性	化事	薩摩焼フェスタ
1	ション助成事業(実施集中時期)	事	業	破魔投げ大会
2		業		縁起初市(中心市街地隣接の 照国神社で開催)
3				 全市連合大売出し 春の木市

<実施時期の定めがないソフト事業>

- ・バリアフリー天文館開催事業・商店街ファンタスティックイルミネーション 助成事業(年間を通じて開催可能)
- ・レンタサイクル & タウンモビリティ事業
- ・朝市・フリーマーケット開催事業
- ・通りとオープンスペースを活用したソフト 事業
- ·商店街一店逸品運動推進事業

<We Love 天文館 活性化事業> 19年度開催事業

- ・奥州仙台夏飾り
- ・浴衣の日
- ・アートの日
- ・スポーツの日
- ・市電無料の日
- ・イルミネーションの月・天文館木市の日
- ・街角コンサート(毎月開催)

<いづろ商店街活性化事業> 開催事業(予定を含む)

- •花壇•緑化事業
- •一斉清掃事業
- ・いづろエコフェスタ
- ・いづろ観光ナビ110番
- 名物いづろ祭り
- ・街角コンサート
- いづろ国際交流フェスタ
- ・公共機関利用キャンペーン

| | ※この外にも、各商店街において多くの事業を実施している。 | 中活計画掲載事業

中活計画非掲載事業